

平成 26 年度 研究成果報告書

Research Achievement Report FY2014

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア・アフリカ講座 講師
氏名 Name	福田 義昭
専門分野 Academic Field	アラビア語・アラブ文学

主たる研究テーマ Principal Research Subject	(1) 近代エジプト文学における「祖国」表象 (2) 戦前・戦中期の在日ムスリム・コミュニティ
<p>(1) については、2000 年以降にエジプトで出版された小説のなかから、アメリカに移住／渡航するエジプト人を登場させた作品を取り上げ、アメリカを鏡として祖国エジプトの政治的・社会的・文化的危機がいかに描かれているかを分析し、その成果を以下の二つの場において公表した。</p> <p>①「新世界より——現代エジプト小説のなかのアメリカ」公開講演会「中東×アメリカ——中東文化の中のアメリカ」(2014 年 6 月 21 日、早稲田大学、主催：中東現代文学研究会、共催：早稲田大学イスラーム地域研究機構／科研費基盤研究 (C)「中東現代文学における「ワタン (祖国)」表象とその分析」(研究代表：岡真理))</p> <p>②「現代エジプト小説とアメリカ」『α-Synodos』(荻上チキ責任編集電子マガジン) vol.153+154 (2014/08/05)、「特集：中東イメージ革命」</p> <p>(2) については、在神戸ムスリム・コミュニティの歴史に関する今までの研究をまとめる形で、以下の発表を行った。「神戸モスクと在神ムスリム・コミュニティ——第二次世界大戦直後まで」国際シンポジウム「アブデュルレシト・イブラヒムとその時代——トルコと日本の間の中央ユーラシア空間」(2014 年 5 月 24 日、早稲田大学、主催：早稲田大学重点領域研究機構アジア・ムスリム研究所／アンカラ大学／アタテュルク文化・言語・歴史高等研究機構／トルコ歴史協会／NIHU プログラム イスラーム地域研究東京大学拠点、共催：早稲田大学イスラーム地域研究機構、後援：Yunus Emre Enstitüsü / Tokyo Kültür Merkezi／東京外国語大学国際日本研究センター／東洋大学アジア文化研究所／在日トルコ共和国大使館 ※2013 年度サントリー文化財団「人文科学、社会科学に関する学際的グループ研究助成」による開催)</p> <p>また、アラブの古伝説に関する以下の発表を行った。“Notes on the Legend of Sinimmār,” The Third Symposium of Sultan Qaboos Academic Chairs, “Managing Water Resources for Sustainable Development,” The University of Tokyo (2-3 October, 2014).</p>	